

# 公 示

## 日本集中治療医学会 役員選出について

一般社団法人日本集中治療医学会定款に基づき、2012年度～2013年度（平成24年度～平成25年度）の役員及び評議員の選出を行います。

役員候補者及び評議員となることを希望する者は、所定の手続きを行って下さい。

なお、理事、監事、会長候補者の届け出用紙は評議員（有権者）に開示致しますので御承願います。

### 1. 理 事

一般社団法人日本集中治療医学会定款第20条第3項、理事選出に関する細則に従い、本学会理事任期満了による新理事の選挙を第39回学術集会時に開催される社員総会にて行います。新理事の任期は第39回学術集会終了の翌日より、第41回学術集会の終了日までです。候補者となることを希望する者は、所定の届け出用紙を用いて、2011年（平成23年）10月31日（当日消印有効）までに学会事務局まで簡易書留にて届け出てください。

なお、候補者となることを希望する者は、書留とした返信用封筒を同封し書留便にて学会事務局まで届け出用紙を請求して下さい。

### 2. 監 事

一般社団法人日本集中治療医学会定款第20条第3項、監事選出に関する細則に従い、本学会監事任期満了による新監事の選挙を第39回学術集会時に開催される社員総会にて行います。新監事の任期は第39回学術集会終了の翌日より、第41回学術集会の終了日までです。候補者となることを希望する者は、所定の届け出用紙を用いて、2011年（平成23年）10月31日（当日消印有効）までに学会事務局まで簡易書留にて届け出てください。

なお、候補者となることを希望する者は、書留とした返信用封筒を同封し書留便にて学会事務局まで届け出用紙を請求して下さい。

### 3. 第42回会長（副会長）

一般社団法人日本集中治療医学会定款第21条第1項、会長および副会長選出に関する細則に従い、本学会第39回会長の任期満了による第42回会長の選挙を第39回学術集会時に開催される社員総会にて行います。第42回会長に選出された者は第39回学術集会終了の翌日より、第41回学術集会終了日まで副会長となります。候補者となることを希望する者は、所定の届け出用紙を用いて、評議員5名以上の推薦状を添えて2011年（平成23年）10月31日（当日消印有効）までに学会事務局まで簡易書留にて届け出てください。

なお、候補者となることを希望する者は、書留とした返信用封筒を同封し書留便にて学会事務局まで届け出用紙を請求して下さい。

### 4. 評議員

一般社団法人日本集中治療医学会定款施行細則の評議員選出に関する細則に従い、本学会評議員任期満了による新評議員の選出を行います。新評議員の任期は第39回学術集会終了の翌日より、第41回学術集会の終了日までです。候補者となることを希望する者（新任・再任）は本誌に綴じこんだ審査申請用紙を用いて、2011年（平成23年）10月31日（当日消印有効）までに学会事務局まで簡易書留にて届け出てください。なお、さらに審査申請用紙が必要な者は学会事務局にご連絡ください。審査申請用紙の交付締め切り日は2011年（平成23年）10月15日とします。

2011年7月1日

一般社団法人 日本集中治療医学会  
理事長 前川 剛志

日本集中治療医学会評議員審査申請書（Ⅰ）

（20 年 月 日）

ふりがな		新任又は再任に○印	(事務局記入)																		
氏名		新任・再任	入会年月 年 月																		
生年月日	19 年 月 日生	医籍登録番号 第	号																		
学歴	大学医学部 年 月卒業 大学大学院 年 月修了																				
学位	医学博士 有・無 その他の学位																				
現住所	〒	TEL																			
所属機関	名称	職責名																			
	所在地	〒	TEL FAX																		
専門分野	(複数も可)																				
認定記事	日本集中治療医学会専門医 <input type="checkbox"/> あり (No. ) <input type="checkbox"/> なし その他の学会 <input type="checkbox"/> 指導医 (No. ) ・専門医 (No. ) <input type="checkbox"/> 指導医 (No. ) ・専門医 (No. )																				
<p>本会における最近5年間の活動（地方会を含む）</p> <p>○学会での活動</p> <table border="0"> <tr> <td>学会・学術集会出席</td> <td>日本集中治療医学会学術集会</td> <td>地方会</td> </tr> <tr> <td>2006年度</td> <td>( あり・なし )</td> <td>( あり・なし )</td> </tr> <tr> <td>2007年度</td> <td>( あり・なし )</td> <td>( あり・なし )</td> </tr> <tr> <td>2008年度</td> <td>( あり・なし )</td> <td>( あり・なし )</td> </tr> <tr> <td>2009年度</td> <td>( あり・なし )</td> <td>( あり・なし )</td> </tr> <tr> <td>2010年度</td> <td>( あり・なし )</td> <td>( あり・なし )</td> </tr> </table> <p>一般演題座長 ( 回)</p> <p>機関誌査読 ( 回)</p> <p>○日本集中治療医学会の役員，学会への貢献</p> <p>○勤務する施設での集中治療部門への関与のありかた</p>				学会・学術集会出席	日本集中治療医学会学術集会	地方会	2006年度	( あり・なし )	( あり・なし )	2007年度	( あり・なし )	( あり・なし )	2008年度	( あり・なし )	( あり・なし )	2009年度	( あり・なし )	( あり・なし )	2010年度	( あり・なし )	( あり・なし )
学会・学術集会出席	日本集中治療医学会学術集会	地方会																			
2006年度	( あり・なし )	( あり・なし )																			
2007年度	( あり・なし )	( あり・なし )																			
2008年度	( あり・なし )	( あり・なし )																			
2009年度	( あり・なし )	( あり・なし )																			
2010年度	( あり・なし )	( あり・なし )																			

日本集中治療医学会評議員審査申請書（Ⅱ）

1. 最近5年間の主な職歴

2. 5年間の業績（集中治療に関する研究）

- ・学会発表の場合       ：発表者. 学会名. 題名. 年度
- ・雑誌の場合            ：著者名. 題名. 雑誌名. 年；巻：始頁－終頁
- ・書籍・単行本の場合   ：著者名. 分担項目題名. 編集者名. 書名. 出版社名 地名：  
年；始頁－終頁

上記の記載の通り相違ありません。

20 年 月 日

氏 名

印

日本集中治療医学会  
優秀論文賞の募集について

2011年度日本集中治療医学会優秀論文賞の授賞候補論文の募集を行います。  
今年度は学術集会会期の関係上2011年10月31日(必着)までに学会事務局に申請下さい。  
尚、応募用紙は日本集中治療医学会事務局までFAX(03-3815-0585)にて御請求下さい。

2011年7月1日

日本集中治療医学会  
理事長 前川 剛志

# 優秀論文賞選出内規

## 第1条 目的

日本集中治療医学会優秀論文賞（本賞・奨励賞）を設け、集中治療医学の発展に寄与する。

## 第2条 対象

- 1) 筆頭著者が日本集中治療医学会会員であること。
- 2) 対象論文は、本学会総会の前々年10月から前年11月の間に本学会機関誌に掲載、あるいは本学会学術集会において発表後権威ある学術誌に掲載された原著論文とする。

## 第3条 選考委員会

選考委員会は次の構成とし、理事会の議を経て理事長が委嘱する。選考委員会は学術集会会長が委員長となり選考を行う。

1. 本会会長、前会長ならびに前前会長
2. 機関誌編集委員会より1名
3. 評議員より4名

委員の任期は、2.は3年、3.は1年とする。

## 第4条 募集方法

- 1) 選考委員長は年1回、候補論文の募集を行う。自薦または他薦による。
- 2) 候補論文は別に定める優秀論文賞選考の申し合わせ事項に従い公募する。
- 3) 機関誌編集委員会は候補論文を推薦できる。

## 第5条 選考方法

- 1) 選考委員会は別に定める優秀論文賞選考の申し合わせ事項に従って最終候補論文を選出する。
- 2) 受賞論文は理事会の議を経て決定する。
- 3) 受賞論文は年3編以内とする。

## 第6条 受賞

賞状ならびに賞金を本学会年次総会において会長より授与する。賞金額は、当面本賞1件20万円、奨励賞1件10万円とする。

第7条 受賞者は、同年度の学術集会において該当論文内容を報告しなければならない。

## 第8条 基金

第13回天羽会長よりの寄付金を基金とし、その他寄付金を受け付ける。基金の管理運用は理事長が行う。

## 付 則

この内規は、1986年3月1日から施行する。  
この改定は、2001年5月18日から施行する。  
この改定は、2002年1月11日から施行する。  
この改定は、2003年5月1日から施行する。  
この改定は、2004年3月5日から施行する。  
(ただし、理事長に関する事項は2005年2月23日から施行する。)  
この改定は、2005年12月22日から施行する。

# 会 告

## 第39回日本集中治療医学会学術集会 会告(第3報)

第39回日本集中治療医学会学術集会

会 長 福家 伸夫

学会幹事 志賀 英敏(医師部門)

賀来 かおり(看護部門)

小川 由希子(臨床工学技士部門)

〒299-0111 千葉県市原市姉崎3426-3

帝京大学ちば総合医療センター

救急集中治療センター内

第39回日本集中治療医学会学術集会を下記要領で開催いたします。多数の演題のご応募並びに学術集会へのご参加を歓迎いたします。

テ ー マ： Quality and Safety in Critical Care

会 期： 2012年(平成24年)2月28日(火)・29日(水)・3月1日(木)

第17回アジア太平洋集中治療医学会(2月27日～3月1日)と、第12回日韓合同集中治療会議(2月28日～3月1日)を併催します。

会 場： 幕張メッセ(千葉県千葉市美浜区中瀬2-1)

### <学術集会概要>

学術集会の概要につきましては2011年5月末時点での予定企画情報を掲載しております。プログラム名や講演者は変更になる可能性があります。

注：English Sessionとあるものは、併催される第17回アジア太平洋集中治療医学会(Asia Pacific Association of Critical Care Medicine: APACCM)との共通プログラム予定のものです。

#### <合同部門>

##### I インターナショナルシンポジウム(English Session)

1. Woman Power in Critical Care Medicine
  2. Intensive Care in developing countries
  3. Terminal Care in ICU
  4. Fluminant hepatitis-etiology, diagnosis, treatment
  5. Nocturnal sudden cardiac arrest in the male adolescence
- 他(交渉中)

##### II 招請講演(English Session)

1. ICUにおける医の倫理/終末期
- 他(交渉中)

##### III 教育講演(English Session)

1. Non-nativeのための実践英語教育
- 他(交渉中)

#### IV シンポジウム

1. ICU患者の神経筋障害(一部公募)
  2. 集中治療の安全性の確保と向上(公募)
  3. 集中治療の質の確保と向上(公募)
- 他(企画中)

#### V ワークショップ, パネルディスカッション

1. ベッドサイドの超音波検査(ハンズオン)(予約・定員制)
2. 大災害時にわれわれは何ができるのか?
3. ICUにおける集学性  
(ICUにおける栄養サポートチームのかかわり/薬剤師のかかわり/感染制御チームのかかわり/  
臨床工学技士とのかかわり/事務職員のかかわり)(公募)

#### VI 会長講演, 岩月賢一記念講演 他

1. APACCM Opening Lecture(開会基調講演)(English Session)  
Anthony S. McLean (APACCM President; Nepean Hospital, Australia)
2. 会長講演  
集中治療という思想2012  
福家 伸夫(帝京大学ちば総合医療センター)
3. 岩月賢一記念講演  
Nurse Practitioners and Physician Assistants Enhance Quality, Value, and Safety in Critical Care  
Timothy G. Buchman (Emory University, USA)
4. 優秀論文・奨励賞

#### <医師部門>

##### I 招請講演(English Session)

1. Pathopharmacology in sepsis
  2. Medical device infection from a viewpoint of clinician
  3. Medical device infection from a viewpoint of biomaterial researcher
  4. Blood pressure control in acute phase of cerebrovascular diseases
  5. Critical illness neuropathy/myopathy
- 他(企画中)

##### II 教育講演

1. Improving long term outcomes in cardiac arrest and CPR with inhaled nitric oxide(English Session)
  2. 心肺蘇生と脳保護低体温(English Session)
  3. 脊髄損傷, 脊髄術後ケア(English Session)
  4. カリウムチャンネルと不整脈
  5. 重症小児搬送チームの運営
  6. 重症患者の固定翼機搬送
  7. 集中治療医に必要な内科診断学
- 他(企画中)

##### III シンポジウム

1. Oncological emergenciesと集中治療(公募)

##### IV パネルディスカッション, ワークショップ

1. 小児ICUを充実させるために
  2. 集中治療最新文献厳選60
- 他(企画中)

## <看護部門>

### I 基調講演, 招請講演

交渉中

### II 教育講演

1. 日本におけるフライトナースの現状
2. VAP予防—臨床ガイドラインの看護における活用  
喜吉テオ絃子 (University of California, San Francisco School of Nursing, USA)
3. 災害支援—医療者の2次的PTSDに対する支援

### III シンポジウム(指定)

1. ICUからはじまるリハビリテーション—ADLの質を高めるために—
2. 電子カルテ導入における運用と課題
3. ICUにおける感染管理について
4. 集中治療領域におけるリソースの活用について

### IV 交流集会

ICUにおける終末期を考える

### V ワークショップ, セミナー 他

1. ワークショップ: 鎮静か? 抑制か? ICUにおける安全管理
2. ワークショップ: 臓器移植の現状—法改正によって何が変わったか—
3. セミナー: 英文の学会発表・論文作成の方法
4. セミナー: 口腔ケア
5. セミナー: 呼吸リハビリテーション
6. 実践講座(認定看護師会企画)

## <臨床工学技士部門>

### I 教育講演

1. 臨床工学技士がかかわる国際医療支援  
他(企画中)

### II シンポジウム

企画中

## <その他>

- ・ICU設計コンテスト(理想編・現実編)(公募)
- ・特別展示企画(市民講座)  
新型ヘリコプターB429  
空飛ぶICU(重症患者搬送専用小型ジェットセット)等(企画中)
- ・危機管理委員会企画講演会
- ・学生向け・研修医向け企画(学術委員会)  
他(企画中)



## <演題申込>

インターネット経由による応募のみといたしました。応募された演題の著作権は、日本集中治療医学会に帰属し、ホームページ上に掲載され、全文検索の対象となりますのでご了承下さい。

注意：ヒトを対象とした研究発表では、ヘルシンキ宣言(2000年10月、エジンバラ)に基づき、所属機関の倫理委員会の承認を得て行った研究を発表して下さい。また、症例報告では、患者のプライバシー保護のため、患者が特定できるような表現はご遠慮下さい。発表・講演を行う演者は、開示する義務のある利益相反状態があれば、学会抄録あるいは発表スライド・ポスター等において自己申告して下さい。

演題の応募者は、発表者、共同発表者にかかわらず、日本集中治療医学会の会員に限ります。未入会の方は**必ず入会手続きをお願いいたします**。

なお、入会手続きにつきましては、本会ホームページ(<http://www.jsicm.org/>)の「入会案内」をご参照いただくか、または、送付先の住所、氏名を記載した返信用封筒(80円切手貼付)を同封し、入会申込書必要部数を明記して下記までご請求下さい。

請求先：〒113-0033 東京都文京区本郷3-32-6 ハイヴ本郷3F  
日本集中治療医学会事務局  
TEL：03-3815-0589

### ■応募アクセス方法

第39回日本集中治療医学会学術集会のホームページ(<http://www.jsicm2012.com/>)にアクセスし、演題応募用ページの要領に従って必要事項を入力し、送信して下さい。

### ■演題応募受付期間

2011年7月15日(金)～8月23日(火)

### ■連絡先

学術集会の運営に関するお問い合わせは、上記の学会事務局ではなく、下記の学術集会事務局宛にお願いします。

#### 【学術集会事務局】

帝京大学ちば総合医療センター 救急集中治療センター内  
〒299-0111 千葉県市原市姉崎3426-3  
TEL：0436-62-1211 (内線3320)  
FAX：0436-62-1327  
E-mail：jicm39@med.teikyo-u.ac.jp

#### 【運営準備室】

日本コンベンションサービス株式会社  
コンベンション事業本部 医薬事業部 メディカル部  
〒100-0013 東京都千代田区霞ヶ関1-4-2 大同生命霞ヶ関ビル18階  
TEL：03-3508-1214  
FAX：03-3508-1302  
E-mail：39icm@convention.co.jp